

道防連だより

NO.118

[発行] 公益財団法人北海道防犯協会連合会／北海道風俗環境浄化協会
〒060-8520 札幌市中央区北2条西7丁目 北海道警察本部内
TEL 011-232-1565 FAX 011-232-8680



新年のごあいさつ

公益財団法人北海道防犯協会連合会
理事長 五十嵐 敏明

新年明けましておめでとうございます。
年頭にあたり、皆様には清々しい新年をお迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。

昨年中は、当連合会の各種活動にご理解とご協力を賜り誠に有難うございました。

新年度に入ってから、新型コロナウイルス感染症の法的な位置付けが5類感染症に移行しましたが、感染への脅威は払拭できず、社会活動はもちろん、各種地域安全活動にも少なからず影響を与えているところであります。そのような中で、自分たちの街は自分たちで守るという意識の下、創意工夫を凝らした登下校時の見守りや日常生活に必要な外出時のいわゆる「ながら見守り」を行うなど、自主防犯活動にご尽力いただき、重ねて厚く御礼申し上げます。

しかし、皆様の懸命の努力にも関わらず、道内の刑法犯の認知件数は一昨年に続いて昨年も増加したほか、内容的にも依然として、深刻な被害状況にある還付金詐欺や架空料金請求詐欺などの特殊詐欺や、子供・女性が被害者となる痛ましい事件、高齢者を狙った犯罪、SNSなどを介した犯罪等、道民の安全、安心に対する不安は払拭されていないと感じております。

また、少子高齢化の進展、世帯規模の縮小、地域との関わりの希薄化といった社会構造の変化が、社会の安全安心に影響を与えていることも否めないところでありますが、なお一層の努力が必要であると思っております。

当連合会としては、このような諸情勢をしっかりと認識し、犯罪の起こりにくい地域を築く、あいさつ・声かけ・防犯パトロール等の「防犯活動」と各地域の「まちづくり」を合わせた「安全・安心なまちづくり」を再構築し、「自分たちの街を自分たちで守ろう」という防犯意識の下、地域ぐるみで犯罪の起きにくい環境づくりに持続的に取り組むなど、今後はそうした展開も必要であると強く認識いたしております。そのためには、警察をはじめ各自治体や関係機関・団体等が連携して地域安全活動を展開し、住民一人ひとりの防犯意識を高める活動を促進して参りたいと考えております。

結びに、皆様の変わらぬご支援、ご協力を賜りますとともに、益々のご健勝とご活躍を心よりご祈念申し上げ年頭のご挨拶とさせていただきます。

投資詐欺・特殊詐欺被害の防止 ～ 警察相談電話 # 9110

～副理事長の皆様から新年のご挨拶～



～安全で住みよい地域社会の実現を目指して～ 札幌方面防犯団体連合会会長 山内 睦夫

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、平素から当連合会の活動に深い御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。また、各地域におきまして、子供の見守り活動など様々な防犯活動に日夜取り組まれ、犯罪の防止と地域住民の安心感の醸成に御尽力されていることに、心から敬意を表する次第です。さて、昨年も高齢者を狙った特殊詐欺が多発するなど依然として厳しい状況にあります。当連合会は、本年も警察や自治体等の関係機関・団体と連携を密にしながら、安全で住みよい地域社会の実現に向けた取組を進めて参る所存でありますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。結びに、本年が皆様にとりまして素晴らしい年になりますよう心から祈念し、新年の御挨拶といたします。



～新春を迎えて～

函館方面防犯協会連合会会長 千葉 敬司

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素から当連合会の活動に対し、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。昨年は、各地域において犯罪を防止するため、特殊詐欺、子供・女性対象犯罪等に重点を置き、被害者層に応じた特殊詐欺被害防止対策をはじめ、防犯パトロールや子供の見守り活動に取り組んだところです。本年も関係機関・団体と緊密な連携を図り、地域安全活動を積極的に推進し、「犯罪のない、犯罪が起きにくい地域社会づくり」に寄与して参りますので、引き続き、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様のご健勝とご活躍を祈念し、新年のご挨拶といたします。



～時代の変化に則した防犯活動の在り方～

旭川方面防犯協会連合会 松野 和彦

新年おめでとうございます。これまでご活躍されたた場副理事長に代わり選任されました松野でございます。宜しくお願ひ致します。私は26歳で町内の防犯部長に指名されてから50年、防犯協会地域部会員として地域の方々と防犯活動に勤しんで参りましたが、この50年間で防犯組織もその活動も大きく変化したと感じております。これまでの活動の成果として、刑法犯の認知件数はピーク時の約5分の1にまで減少しました。しかし、代わりに周りが気づきづらい特殊詐欺やSNSを使った世間を騒がす大胆な犯罪が大手を振って行われるようになりました。このような新事態に我々、防犯組織はどのように対応すべきか？警察を始めとする行政、マスコミを巻き込みながらの新形態による防犯活動を開始しなければと、年頭に当たり、決意するところです。



～安全で安心な街を目指して～

釧路方面防犯協会連合会会長 砂川 敏文

新年あけましておめでとうございます。皆様方には平素から地域安全、防犯活動にご尽力いただき、あらためて敬意を表しますとともに深く御礼申し上げます。近年、SNSの普及やコロナ禍への対応などがあり、広く我々の社会、地域が変容しつつあると感じております。しかしながら、安全、安心、清潔で心穏やかに暮らせる地域に住みたいという私たちの願いが変わることはありません。隅々まで住民の目が行き届き、手が入った地域は犯罪抑止力が高く、安全度が高いといわれます。そうした地域を目指してこれからも邁進してまいります。時代の変容とともに防犯活動も変化しますが、各防犯関係諸団体、各賛助会員の皆様には、これまで同様のご支援、ご協力をお願い申し上げまして新年のご挨拶とさせていただきます。



～安全で安心な社会の実現を目指して～

北見方面防犯協会連合会会長 片山 隆文

新年明けましておめでとうございます。平素から当連合会の活動に対し、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。昨年中は、方面各地域において、全国地域安全運動をはじめ、防犯パトロールや街頭啓発など様々な防犯活動に取り組んだところであります。

社会が変化をし続けていく中、犯罪情勢を見ても、犯罪の手口が多様化・複雑化し、防犯活動についても柔軟な対応が必要となっております。当連合会といたしましては、「安全で安心な社会の実現」のため、警察や関係機関・団体の方々とともに一層の連携を図り防犯活動に邁進してまいりますので、皆様方には変わらぬご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様方のご健勝とご活躍を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

各地における地域安全活動

～10月11日道民の集い～



《北海道防犯協会連合会》

～薄野防犯パトロール～



《札幌中央防犯協会連合会》

～自転車防犯診断～



《札幌南防犯協会連合会》



《札幌白石防犯協会》

～街頭啓発～



～児童の見守り活動～



～霧のまちふれあいコンサート～



～中学校生徒会長による安全宣言～



《釧路地方防犯協会連絡協議会》



《せたな地区防犯協会》



《稚内地区防犯協会連合会》

～街頭啓発～



～夜間パトロール～



《紋別地区防犯協会》

～幼稚園児からパトロール隊に激励～



～出動式～



《根室防犯協会》



《美幌地区防犯協会》



《北見地区防犯協会》

厚岸地区防犯協会の地域安全活動

厚岸地区防犯協会は、池田事務局員を中心に、警察署や民生委員児童委員協議会、消費者協会などと連携し、独自に工夫を凝らして作成したタグやしおり、ポケットティッシュなどを活用した街頭啓発による特殊詐欺防止対策や、防犯教室の開催による子供の安全対策を推進しました。また、道警音楽隊による「防犯ふれあいコンサート」を開催して、参加した多くの町民の防犯意識の高揚を図りました。

《通学路の安全点検》



《街頭啓発》



《参加者と啓発品》



《作成した啓発品》



《防犯ふれあいコンサート》



令和5年「少年の居場所づくり事業（JUMPプラン）」実施結果

◎社会参加活動～スポーツ、文化・芸術、料理、環境美化など地域活動で意識醸成



《そば打ち体験》



《料理教室》



《ガラス細工づくり》

◎農業体験～農作物の植え付け、栽培、収穫など継続的な活動を体験



◎就労支援～塗装作業の体験活動など各種体験活動で就労への意欲向上



《塗装体験》



《塗装体験》



《ラーメン店体験》

◎学習支援～課題学習や創作活動など学力低下、勉強嫌いの少年の進学、復学の動機付け



JUMP (Juvenile Make Place) プランとは、「少年が居場所をつくる」という意味で、家庭や学校、地域、関係機関・ボランティア団体が連携して、継続補導の少年や不良行為少年、福祉犯の被害少年など、支援が必要な少年たちが参加・活動のできる様々な居場所をつくり、他者を思いやる心や社会のルールなどを体得してもらうことを目指しており、当連合会が支援を行う道警察、道少年補導員連絡協議会との協働事業です。

防犯ボランティアリーダー養成講座を開催

11月15日、警察本部会議室において、全道で活動する防犯ボランティア14名が参加して、オンライン形式で開催しました。また、今年度初めて学生防犯ボランティアが会場に6名、オンラインで1名が参加しました。講座では、山崎専務理事による「リーダーとしての心構え」に関する講話、有識者による「子供の安全安心から地域のきずなづくり」、警察官による「特殊詐欺対策について」の講話のほか、帯広市防犯協会西ニュータウン支部役員の新津守さんが「活動事例発表」を行うなど、



リーダーとして活動するために必要な研修を行いました。

